

## 生産局長賞

長年にわたるサルの生息域調査により地域の被害対策を支援

中田 耕平（なかた こうへい）氏  
長野県木祖村（きそむら）

### 主な取組

同氏はサルのテレメトリー調査を大学と協力して平成16年から8年間継続して実施。村内に3つあるサル個体群の行動をほぼ毎日地図に記録し、木祖村有害鳥獣対策協議会に提供。

サルの行動を正確に把握したことで、これまで電気柵中心であった地域の被害対策に、緩衝帯や接近警報システムが効果的に整備されるなど、同氏の取組は総合的な被害対策の実現に大きく貢献。

また、同氏は32年間猟友会員として有害鳥獣駆除に参加してきた経験を活かし、建築廃材を活用した小型軽量のサル捕獲檻を考案。檻が容易に移動可能となったことで捕獲活動の負担軽減に役立っている。